

2019 年度

アメリカ留学報告書

実習先：セントラルミズーリ大学

実習期間：8月22日（木）～12月12日（木）

新潟国際情報大学
国際学部国際学科
学籍番号：21018084
中山未悠

目次

1	研修先及び実習期間	3
2	研修先概要	3
3	研修目的	3
4	研修内容	3
	4 - 1 研修のスケジュール	3
	4 - 2 研修の詳細	5
5	所感	8
6	反省・課題	8
	謝辞	8

付録

	研修日誌	9
--	------	---

1 留学先及び実習期間

留学先：セントラルミズーリ大学

留学期間：令和元年8月22日（木）～令和1年12月12日（木）

*帰国は12月13日（金）

2 研修先概要

(1)大学について

セントラルミズーリ大学は、ミズーリ州ウォレンズバーグという人口20000人程ののどかな町に位置する州立大学である。1871年に創設されたこの大学は、5つの学部と1つの大学院を擁し、約13000人の学生が在籍する。また、アメリカ国内のみならず、国外からの留学生も多く在籍する。広大なキャンパスの敷地内には、スポーツジム、コンサートホール、映画館、ボウリング場、スターバックスやレストランなど様々な施設がある。

(2)大学で行われている教育について

セントラルミズーリ大学では150もの専攻科目を学ぶことができる他、英語を母国語としない留学生向けのIEP（Intensive English Program）と呼ばれるレベル別少人数制の英語のプログラムがある。本学からの派遣留学生はこのプログラムに参加し、Reading、Writing、Grammarなどのクラスを受講する。また、レクリエーションを中心としてアメリカ文化を学ぶクラスや、本学の生徒向けの特別授業として発音のレッスンやTOEIC対策、アメリカの歴史や日米関係を学ぶクラスも開講された。

3 研修目的

今回の留学の目的は実践的な英語を学び、身に付けることと異文化体験である。日本で英語の授業を受けてはいるが、実際に英語を話す機会は殆どない。そのためスピーキングが一番苦手であり、留学ではとにかく多く話すことに重点を置くこととした。また、異文化に触れ、その中で生活することにより、自分の視野を広げることも目標とした。

4 研修内容

以下から研修の内容を記述する。

研修期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1 研修のスケジュール

研修期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日（曜日）	内容
8	22（木）	到着、オリエンテーション
	23（金）	オリエンテーション、ISO Welcome Night
	24（土）	オリエンテーション

	26 (月)	授業開始
	29 (金)	ELI Activity アミューズメント施設、ディナー、ショッピング
9	13 (金)	ELI Activity 野球観戦
10	12 (土)	Homecoming Parade
	17 (木)	ELI Activity ハロウィンイベント
	18 (金)	ELI Activity ショッピング
11	9 (水)	中間テスト
	17 (日)	ISO International Food Show
	21 (木)	ELI Activity ディナー、映画
	23 (土)	Thanks giving break 開始 ニューヨーク旅行 (5泊6日)
12	1 (日)	Thanks giving break 終了
	6 (金)	ELI Activity 美術館、ディナー、ショッピング
	9 (月)	期末テスト
	10 (火)	期末テスト
	11 (水)	卒業セレモニー
	12 (木)	出国

時間割

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 時 間 目	9:00~ 10:50	Reading	Communication Skills	Reading	Communication Skills	TOEIC
2 時 間 目	11:00~ 12:50	Writing	Grammar	Writing	Grammar	American History / US-JP Relation
3 時 間 目	14:00~ 14:50	Pronunciation	Communication Skills Lab	Pronunciation	American Culture	
4 時 間 目	15:00~ 15:50	Reading Lab	American Culture	Writing Lab		

毎週火曜日放課後 Bible Club

毎週水曜日放課後 English Café

隔週木曜日放課後 JSO (Japanese Student Organization)

4 - 2 研修の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) オリエンテーション

到着してからすぐに3日間にわたって行われたレクリエーションでは、クラス分けテスト、予防接種、学校内外の散策などが行われた。

ii) ISO Welcome Night

到着した次の日に学校の中の UNION ビルディングで ISO (International Student Organization) 主催で行われた、留学生同士の交流イベント。留学生同士でボードゲームやカードゲームをした。まだ授業も始まってなかったため友達もいなく、英語にもまだ全く慣れていない状態だったのでただただ場の雰囲気に圧倒されてしまったが、頑張らなくてはならない、と気を引き締めるいい機会となった。また、こういった自由参加のイベントには積極的に行くべきだと感じた。

iii) ELI Activity

English Language Institute が約2週間に1回企画するアクティビティで主に留学生が参加する。ご飯を食べに行ったりショッピング施設に連れて行ってってくれたり、季節のイベントが行われる。普段は車がないために自分たちで行くことができないような場所へ、先生方がバスで連れて行ってってくれるので毎回新鮮で楽しかった。また、留学生とも仲良くなるいい機会でもあった。



iv) Homecoming Parade

ウォレンズバーグの町の中を留学生は自国の旗を持ち、道路の両脇に並んでいる子供たちにお菓子を配りながら歩き回るイベント。青空の下みんなで歩き、すごく気持ちがよかった。浴衣を持って行った日本人留学生は浴衣を着て歩いていた。(JSO が予備の浴衣をいくつか持っているので、浴衣をもっていなくても着ることができる。)



v) ISO International Food Show

留学生が自国の料理を自ら作り、来場者に振舞うイベント。日本、韓国、中国、台湾、チュニジア、インドなどの国の料理が用意された。私を含めた日本人の生徒は、肉じゃが、カレーライス、みそ汁、お好み焼きを作った。当たり前ではあるが、アメリカのキッチンを使うので日本と仕様が違うところもたくさんあったり、多くの人がコンロを使うのでコンロが常に取り合い状態であったり、予想しないハプニングもたくさんあり、柔軟性と適応能力の試される機会であった。しかしその一方で、みんなで協力しつくった料理をおいしいと言ってもらえてとても達成感のあるイベントであった。

vi) Thanksgiving break

この休暇中にニューヨークへ 5 泊 6 日の旅行に行った。事前に宿や交通手段などをよく考え手配したので大きなトラブルもなく楽しむことができた。ニューヨークではタイムズスクエア、エンパイアステートビル、トップオブザ・ロック、セントラルパーク、マンハッタンブリッジなど数多くの観光名所を回ったり、ミュージカルを見たりと充実した旅行になった。アメリカ留学の終盤であったので、今まで学んできたことや自分の中の変化を感じることができるいい機会となった。

vii) 卒業セレモニー

学期末のテストの翌日に IEP の生徒向けに行われた卒業式。先生から一人ひとり卒業証書が手渡された。卒業セレモニー後は友達同士で写真を撮り合ったり、先生と一緒に写真を撮ってもらったりと楽しい時間であったが、本校の派遣留学生は翌日が帰国日であったので、

最後に感謝の気持ちを伝えるいい機会となった。



viii) Bible Club

毎週火曜日の放課後の聖書を読むクラブ活動。クラブ活動といっても、同好会のようなゆったりとした雰囲気で行われているので、聖書に関する知識がなくても気兼ねなく参加することができる。留学生も多く参加していた。バイブルクラブに参加するまでは留学生の友達がほとんどでアメリカ人とは関わる機会が全くなかったが、このクラブのおかげでアメリカ人の友達もできた。また、このクラブでは不定期に全員でどこかへ出かけたりする機会があり、それもまた楽しい時間であった。



ix) English Café

毎週水曜日の放課後の留学生と UCM の学生の交流クラブ。主にはゲームをしながら交流を深め、自分の出身国の紹介をするプレゼンテーションも行われた。

x) JSO (Japanese Student Organization)

日本人の生徒が日本興味のある外国の生徒へ日本の文化や言語を教えるクラブ。ミーティングは隔週で、その他に JSO 主催で日本のイベントが行われたりした。

5 所感

今回の研修の目的の達成度について、それぞれまとめる

i) 実践的な英語を学び身に付けること

とにかく人と会話をすることが一番の勉強であったので、毎日たくさんの学びがあり、苦手であったスピーキングも上達したと感じる。生活する中で思った通りに英語で気持ちを伝えることが出来ず落ち込むことも多くあったが、周りから多くのことを吸収し、日々自分が成長をしていくのがこの期間のモチベーションとなった。そしてこれにより、交通機関における応答や飲食店での会話、気の知れた友達との会話には自信を持てたが、長時間の会話はまだまだ難しいと感じた。

ii) 異文化体験

Bible Club やフレンドシップファミリー、ELI Activity を通して、アメリカの文化を体験し身をもって学ぶことができた。中でも、キリスト教がこんなにも国に根付いているということを目の当たりにし、日本との宗教感の違いにすごく驚いた。また、UCM には多くの留学生が在籍していたため、アメリカにながらも世界のいろいろな国の文化を学ぶことができ、とても貴重な経験となった。そして、多くの人との会話の中をするなかでの考えの違いが、自分の視野を広げるよい機会となった。

6 反省・課題

4 か月という短い期間ではあったが、インプットとアウトプットを同時に行い、集中的に自分の英語のスキルアップに徹することができることも充実した留学生活を送ることができた。多言語、異文化に対して分からないことはあって当然であるので、自分の分からないことがあったら恥ずかしくなくすぐに人に尋ねたり調べるといった心がけが、自分の留学生生活をよりよくしたと感じる。今回の留学で得たものをより一層強めるためにも、努力を怠らず多くのことを学んでいきたい。

謝辞

今回、セントラルミズーリ大学にて懇切丁寧な指導をしてくださった Suzanne Beck さん、Valerie Heming さん、Jill Thomas さん、Amber Scroggs さん、Miryan Andaku さん、フレンドシップファミリーの Ricard 家の皆さん、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学の派遣留学担当で 2019 年度前期の授業、留学の現地サポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、藤本直生先生、Peter Iori Kobayasi 先生、矢口裕子先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、本留学参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

付録：研修日誌

8月22日 木曜日
出発 成田空港
内容 ・ 8:00 ホテル→成田空港 リムジンバスで各自移動。 ・ 10:50～8:45 成田→ダラス ・ ダラスで入国審査。 ・ 12:42～14:46 ダラス→カンザスシティ ・ その後、UCMの先生の引率でバスでUCMへ（1時間強） ・ 入寮手続きなどのオリエンテーション以下

所感

約15時間のフライト、カンザスシティ国際空港からUCMへのバス移動、UCMに到着してすぐにそのままオリエンテーションと、さすがに体力面で厳しい日であった。しかし、ついに留学生活が始まるんだと、わくわくした日でもあった。

8月23日 金曜日
オリエンテーション
内容 ・ 予防接種 ・ 校内散策 ・ クラス分けテスト ・ ID作成 ・ ISO Welcome party

所感

この日は朝から一日中オリエンテーションがあった。まだ、自分が英語の環境にいるということに慣れていなく戸惑いがあり、Peter先生と一緒に付いてきてくれるのが心強かった。パーティーでは、周りの留学生は国籍関係なくみんなが英語でコミュニケーションを取り合い楽しんでいて場の雰囲気にも飲まれた。自分は全くコミュニケーションをとることができず無力さを感じた反面、頑張らないとな、と気を引き締める良いきっかけとなった。

8月24日 土曜日
オリエンテーション

内容

- ・ダウンタウンのファーマーズマーケット
- ・校外散策
- ・ディナー

所感

この日はウォレンズバーグの町を NUIS の派遣留学生と ELI の先生方とアシスタントの先生方と一緒に散策する日であった。歩いている途中、いろんな先生とコミュニケーションをとりいろいろな話をすることができた。少しずつ、自分からコミュニケーションをとることに恐怖を感じなくなってきた。

8月26日 月曜日

授業開始

- ・1限 Reading クラス
- ・2限 Writing クラス
- ・3限 Pronunciation クラス
- ・放課後 Walmart

所感

初めての授業であったが、クラス自体はもう始まっていたので他の留学生同士は交流がある状態であったので、場の雰囲気慣れることで精いっぱいであった。クラスでは、シラバスを読んだり自己紹介などを行った。その後、放課後にウォレンズバーグ内にある Walmart という大きなスーパーに行った。ここには食料品、洋服、雑貨、医薬品、日用品、家電など何でもそろっている。アメリカのスーパーにテンションが上がり、ついつい買いすぎてしまった。

9月15日 日曜日

授業なし

内容

- ・韓国人の友達と学校の敷地内のピザ屋でディナー

所感

学校の敷地内ではあるが、初めて留学生と約束をしてレストランにご飯に行くことができた。お互い、日本のここが好き、韓国のここが好きという話をして盛り上がり、すごく楽し

かった。次に遊ぶ約束もすることができた。

9月19日 木曜日
授業日
内容 ・ 1限 Reading クラス ・ 2限 Writing クラス ・ 3限 Pronunciation クラス ・ 放課後 Walmart、Rec center (体育館)

所感

毎週火曜、木曜、金曜、土曜に UCM が Walmart 行きの無料送迎バスを運行してくれているので、Walmart にはそれを利用して必要なものを買に行くがてら、よく遊びに行った。また、学校の敷地内にある体育館は夜の 12 時まで空いているので、体を動かしに体育館内のジムへ行ったり、友達とバドミントンや卓球をして夜遅くまで遊んだ。

9月29日 日曜日
授業なし
内容 ・ 韓国人の友達と韓国人向けの教会へ ・ Walmart

所感

この日は、韓国人の友達と一緒に韓国人向けの教会へ行った。礼拝をするのは初めての体験であったので興味深かった。礼拝後は本格的な韓国料理が振舞われ、アメリカにいながらもおいしい韓国料理を食べることができた。午後には、車を持っている友達に Walmart に連れて行ってもらった。日本にいるときと違って、ウォレンズバーグに住んでいると車がないとどこにも行けず少しもどかしく感じた。

10月1日 火曜日
授業日
内容 ・ 放課後 Bible クラブのアクティビティ

所感

Bible クラブのみんなで、クラブの方の知り合いの方のお家へ遊びに行った。そのお家は自然に囲まれた広大な敷地の中にポツンと位置していて、映画に出てくるような雰囲気であった。焚火でソーセージを焼いてホットドッグを食べたり、マシュマロを焼いてスモアを作ったり、みんなが荷台の上に乗かってトラクターで引っ張ってもらったり、いろいろな人とおしゃべりをしたりと、普段できないことばかりでとてもいい思い出になった。

10月22日 火曜日
授業日
内容 ・放課後 ヨガクラス、ダンスクラス

所感

この日の放課後は、学校の体育館で行われているクラスに参加した。誰でも参加できるクラスで、普段は参加費がかかるがこの週は無料であった。ヨガのクラスでは、英語での専門用語が分からなかったの見よう見まねであったが、なんとかできた。ダンスクラスはこの週は無料であったので男女問わず多くの人々が来ていた。学校でこういったクラスが行われているので気軽に汗をかくことができとてもいいと感じた。

10月31日 木曜日
授業日
内容 ・放課後 IEP Halloween パーティー、JSO ジャパニーズカフェ、ウォレンズバーグ内のレストランでディナー、Bible クラブ Halloween パーティー

所感

この日はハロウィン当日で、通常通り授業はあったが放課後にいくつかパーティーがあった。IEPのパーティーではゲームをして楽しんだ。その後、UCMの日本に興味のある生徒へ小グループで日本語を教えた。毎週行って10月ごろから毎週行ったが、言語を教えるということがこんなにも難しいということにはじめて気づき、毎週苦戦したがとても貴重な経験であった。その後はBibleクラブのハロウィンパーティーでは、はじめてのジャック・オー・ランタン作りやゲームをした。盛りだくさんな1日であった。

11月1日 金曜日
授業日
内容 ・放課後 カンザスシティへ

所感

アメリカ人の友達が車でカンザスシティへ連れて行ってくれた。ラーメンを食べ、ショッピングをし、別で来ていた友達と合流をして一緒にディナーを食べた。大所帯でわいわいと、とても楽しい1日であった。

11月2日 土曜日
授業なし
内容 ・フレンドシップファミリー宅でパンプキンカービング体験とランチ

所感

フレンドシップファミリーが家に招いてくれた。ハロウィンは過ぎてしまったけどパンプキンカービングをしたり、ピザ生地をのせ、くるくると丸めたストロンポリという料理をみんなで作ったり、アメリカの家庭の雰囲気を体験することができた。とっても優しい家族で、またすぐに会いたくなった。

11月9日 土曜日
授業なし
内容 ・友達のフレンドシップファミリー宅でディナー作り

所感

この日は、韓国人の友達がフレンドシップファミリー宅でごはん作ろう！と誘ってくれた。アジアンスーパーで買い出しをし、私とほかの日本人で親子丼とオムライスを作った。アメリカのキッチンでは電熱式でなかなか卵に火が通らなかつたり、お米に芯が残ったり、ちょっとしたハプニングもあったけど、招いてくれたファミリーに美味しいと喜んでもらったので嬉しかった。みんながそれぞれの出身の国の料理を作り、わいわいと食卓を囲んで楽しい1日だった。

11月24日 日曜日
Thanks giving break New York 旅行
<ul style="list-style-type: none"> ・ ニューヨーク近代美術館 (MoMA) ・ ミュージカル Chicago

所感

Thanks giving の前後の休みを使って、ニューヨークへ5泊6日の旅行へ来た。この日は雨だったので、昼間たっぷり時間を使って美術館を回って、夜に念願のミュージカルを見た。近代が中心の美術館であったがモネやピカソなどの作品もあり、こんなところで見れるものと思ってもいなかったため驚いた。また、平面的な作品ばかりではなく立体的な作品も多く見受けられアートに詳しいわけではないけど楽しむことができた。展示されている作品の中には、いくつか日本人の作品もあった。そして、夜は念願の Chicago へ行った。ニューヨークに行くなら絶対にブロードウェイミュージカルは見たいと思っていたので、今回見ることができてとてもうれしかった。チケットはオンラインでも購入することができるが、送料がかかるため、当日窓口で直接購入した。ラッキーなことに、前から6列目の席が元値の半額以下で買うことができた。早くて聞き取れない部分も多々あったがダンス、音楽すべてが楽しい至福の時であった。

11月27日 水曜日
Thanks giving break New York 旅行
<ul style="list-style-type: none"> ・ ダンボ、ブルックリンエリア散策 ・ ブルックリンブリッジ ・ ウォール街近辺散策

所感

この日は、まずマンハッタンではないダンボやブルックリンのエリアを散策した。マンハッタンとは違ったおしゃれな土地であった。ブルックリンブリッジは40分ほどかけて徒歩で渡り、その後ウォール街を散策した。このエリアには9.11の跡地やニューヨーク証券取引所があり、すごく考えさせられる場所であった。

12月10日 火曜日
授業最終日
内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ Final exam

・放課後 Bible クラブでカンザスシティのスケートリンクへ

所感

今日の Final exam では、記述のテストとグループプレゼンテーションがあった。グループプレゼンテーションはフランス、マルセイユの移民がテーマだった。あまり馴染みのない国についてだったので友達に助けてもらいながらプレゼンを作ったおかげで、納得する仕上がりにすることができた。今回の留学ではプレゼンテーションをする機会が特に多く、人前で話すことの度胸がだいぶついた。放課後は Bible クラブでカンザスシティのスケートリンクへ行った。屋外のスケートリンクだったためとても寒かったけど、クラブのみんなとの最後のいい思い出が作れた。

12月11日 水曜日

留学最終日

内容

- ・卒業セレモニー
- ・留学生と最後のディナー

所感

留学最終日は卒業セレモニーがあった。司会の IEP 生の進行で、各クラス代表の生徒や先生方のスピーチ、そして一人一人に卒業証書が手渡された。セレモニー終了後は、友達とたくさん写真をとった。ディナーは学校の食堂で、留学生みんなでわいわい食べ、たくさん写真をとってたくさん最後のおしゃべりをした。みんなと会えるのがこれで最後なんて信じられず名残惜しさを感じたが、最後のいい思い出を作ることができた。